



いのち 生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり

迎
春



市報 Public Relations
うんなん
「平和を」の都市宣言のまち 雲南市



2009

1

No.50

- | | |
|-------|-----------------|
| 2-3 | 市長・議長 新年のごあいさつ |
| 4-5 | 議会構成決まる |
| 6-7 | 平成20年 雲南市の主な出来事 |
| 8-9 | 雲南ニュース ほか |
| 10-11 | ふるさとウォッキング |
| 12-13 | わが家のホープ ほか |
| 14 | 国際交流員の迷言 |
| 15-28 | 雲南市からのお知らせ ほか |

新年のごあいさつ

牛の歩みも千里

雲南市長 速水雄一



新年あけましておめでとうございます。

皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと、謹んでお喜び申し上げます。私たちの雲南市は悠久の歴史を有しており、この豊かな風土と歴史は、先人達から脈々と受け継がれたものであります。新年を迎え、この雲南市を次の世代につなぐ責任の重さと使命の大きさに改めて身の引き締まる思いであります。更なるまちづくりへ、今後も手を休めることなく取り組み、市民の皆様の負託にお応えしたいと存じます。

私は、今後、幾多の困難が待ち受けようと、この4年間に培つてきた市民の皆様との協働の精神によるまちづくりを進めるならば、「雲南市になつて本当に良かった」と思えるまちが実現できるものと確信しております。

市政の2期目に臨むにあたり、3つの課題、5つの実践、6つの施策を掲げました（詳しくは12月号をご覧ください）。「生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり」に引き続き全力で取り組んで参ります。市民の皆様の一層のご理解とお力添えを賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご多幸を祈念いたしまして年頭のあいさつといたします。

力をあわせて一歩ずつ

雲南市議会議長 堀江眞



新年明けましておめでとうございます。

皆様にはご家族おそろいで健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、昨年は雲南市発足後4年が経過し、11月16日には全市一区の初めての選挙が行われ24名の新しい議員が誕生しました。

11月28日には初議会が開かれ新しい議会構成が決定しました。その中で不肖私、議員各位の選任を頂き議長に就任いたしました。あらためてその責任の大きさを痛感しております。もとより微力ではありますが、皆様のご指導、ご鞭撻をいただき、市政発展のため、議会の更なる活性化のため努力していきたいと思います。

雲南市を取り巻く環境は一層厳しさを増していくものと思われますが、議会に与えられた権能をより充実強化し、立法・監視機関として行政の適正執行、透明性の確保を図るべく議会一丸となつて取り組んで参りたいと思います。

市民の皆様の一層のご指導とご協力をお願ひいたします。

皆様のご健勝とご多幸を祈念し年頭のあいさつといたします。

就任のご挨拶

雲南市副市長 藤井勤



雲南ブランド化プロジェクト、雲南総合病院の経営健全化など大きな課題が山積していますが、第二期速水市政の限りない発展と市民生活の向上をめざし誠心誠意全力を尽くす決意であります。

また合併時から今日まで雲南市の礎を築いてこられた内田、影山前副市長のご労苦を忘れず頑張る所存であります。何卒今後とも市民の皆様の一層のご支援ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げまして就任のごあいさつとさせていただきます。

もとより浅学菲才の身ゆえ職務の重責に身の引き締まる思いを致しております。

過疎化、少子高齢化が一段と進むなか、財政健全化、

師走の候 市民の皆様にはますます「清祥のこととお喜び申し上げます。

この度12月3日付けをもちまして雲南市副市長を拝命いたしました。

もとより浅学菲才の身ゆえ職務の重責に身の引き締まる思いを致しております。

過疎化、少子高齢化が一段と進むなか、財政健全化、

雲南市議会 議会 構成決まる

■ 雲南環境衛生組合 堀江 真一郎	■ 雲南消防組合 小林 真二	■ 公立雲南総合病院組合 周藤 強	■ 雲南市・飯南町事務組合 堀江 福島 光浩	■ 議会広報編集委員会 ○山崎 周藤	■ 特別委員会等委員 ○山崎 士江	■ ダム対策特別委員会 ○山崎 土江	■ 産業建設常任委員会 ○堀江 板持	■ 教育民生常任委員会 ○堀江 治之	■ 総務常任委員会 ○深田 細田	■ 議会運営委員会 ○周藤 細田	■ 常任委員会委員 ○山崎 石川
細木 佐藤 和幸 隆司	深田 周藤 徳夫 正志	光谷由紀子 山崎 英志	吉井 和傳 勝也	正幸	英志	高橋 雅彦	高橋 雅彦	光浩 欽也	西村雄一郎	西村雄一郎	西村雄一郎
堀江 山崎 治之 英志	石川 山崎 幸男 正幸	小林 高橋 真二 雅彦	石川 土江 幸男 良治	吉井 加藤 欽也	福島 周藤 光浩	福島 周藤 光浩	村尾 佐藤 晴子	山崎 高橋 正幸	細田 実和	細田 実和	細田 実和
佐藤 和幸 隆司	正志	英志	吉井 勝也	高橋 雅彦	高橋 雅彦	高橋 雅彦	佐藤 隆司	高橋 雅彦	西村雄一郎	西村雄一郎	西村雄一郎

一部事務組合等議会議員

雲南広域連合議会議員

議会広報編集委員会

ダム対策特別委員会

産業建設常任委員会

教育民生常任委員会

総務常任委員会

議会運営委員会

監査委員会

議長・副議長・監査委員

市議会議員選挙後の雲南市議会臨時会が11月28日開かれ、議長に堀江眞氏、副議長に石川幸男氏を選出。続いた議会運営委員会、総務・教育民生・産業建設の各常任委員会、ダム対策などの特別委員会や一部事務組合議会議員などを決定しました。議会の議会構成は次のとおりです。

(敬称略、○は委員長、○は副委員長)



※氏名の上の数字は議席番号。議場での議員の座席は

このとおり議席順になっています（議長席から見た席順）。

7月

- 1日 ごみ袋料金の統一
5日 三刀屋町伊萱地区農業集落排水施設竣工式
6日 雲南市クリーン大作戦 in 加茂、in 大東
10日 「加茂岩倉遺跡出土銅鐸」の国宝指定
13日 映画「うん、何?」口ヶ地探訪ツアー
19日 雲南市農業委員会委員改選
29日 森林共同施業団地の協定締結

8月

- 1日 メールマガジン配信
3日 県消防操法大会で三刀屋方面隊が準優勝
6日～10日 全国高総文祭演劇部門で三刀屋高校演劇部が文化庁長官賞を受賞
10日 中村真衣さんによる子ども水泳教室
14日 雲南市成人式
16日 澤村藤十郎特別公演「平家物語の世界」
22日～25日 大東中学校バドミントン部が全国中学校バドミントン選手権大会に出場
30日 雲南ジャズフェスティバル

9月

- 5日 雲南市戦没者追悼式
7日～9日 米国リッチモンド市長ら雲南市訪問
14日 永井隆平和賞発表式典
25日 少年の主張島根県大会
27日 松江木次線バイパス新庄飯田線開通
27日～10月7日 杉原加代選手(陸上成年女子5000m)と島根三洋女子ソフトボール部がおおいた国体で優勝
30日～10月2日 「夢」発見ウィーク

10月

- 1日 市役所健康福祉部内に地域医療対策室を設置
6日 雲南ブランドブック『幸運なんです。島根県雲南市』発売
7日 雲南市総合社会福祉大会
30日 島根三洋㈱第3工場開所式
31日 地域づくり連携サミット

11月

- 1日 雲南市まちづくり基本条例施行
3日 イッセイ尾形公演「平家物語の世界」
16日 速水市長再選・雲南市議会議員改選
22日 雲南市教育委員会がキャリア教育優良団体として文部科学大臣表彰を受賞
30日 雲南市教育フェスタ2008

12月

- 7日 雲南市歳末余芸大会
8日 農商工連携セミナー
11日 食育のふるさとづくり推進懇話会議が食育に関する提言書を提出
21日 大東中学校駅伝部が全国中学校駅伝大会に出場



1月

- 11日 雲南市消防出初式
18日 優良建設工事表彰式
31日 出雲の國・斐伊川サミット発足

2月

- 3日 永井隆博士生誕100年誕生日記念式典
3日 伊調姉妹のレスリング教室
11日 総合的な放課後子どもプラン推進シンポジウム
24日 雲南神楽フェスティバル

3月

- 5日 地域ブランドフォーラムin雲南
15・16日 掛合町内の5小学校で閉校式
17日 雲南市まちづくり推進懇話会議が「雲南市まちづくり基本条例の制定に向けた提言」を提出
22日 雲南市環境基本計画策定
23日 尾原ダム定礎式
24日 「がんばれ雲南病院・市民の会」が発足
28日 雲南市地域づくり検討委員会が検討結果をまとめた報告書を提出
29日 絵本「おむすびくん」発刊

4月

- 1日 後期高齢者医療制度開始
国民健康保険被保険者証個人別カード化
5・6日 「幸運なんです。雲南です。」体感フェア@雲南さくらまつり
8日 新掛合小学校開校
13日 宍道湖一周駅伝で雲南市が優勝
26日 雲南セラピティックライティングセンター(雲南TRC)オープン
27日 永井隆博士生誕100年記念コンサート・講演
30日 雲南市観光ガイド任命式

5月

- 1日 下水道使用料の改定
16日 「雲南病院を支えよう市民の会」が発足
17日 映画「うん、何?」全国ロードショー開始
28日 2008チャレンジデー
29日 永井隆記念館の庭園に如己堂(複製)完成
30日 安来木次線中久野工区バイパス開通

6月

- 1日 三刀屋浄水場完成・見学式
1日 消防団協力事業所表示制度開始
23日 市政懇談会スタート
25日 「雲南市寄附によるふるさと政策選択条例」施行
28日 雲南の地域医療を考えるシンポジウム

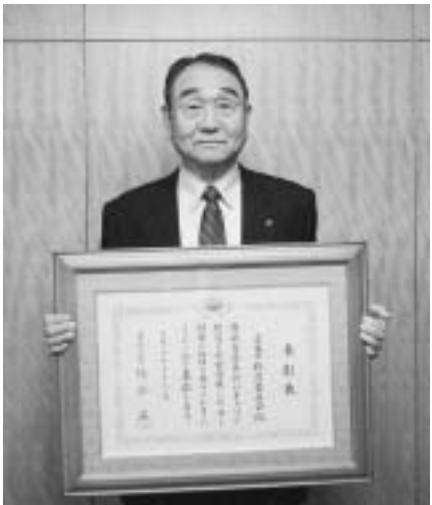
**教育委員会が文部科学大臣表彰受賞
キャリア教育推進に弾み**

南市教育フェスタ2008 地域をあげて子どもの

あげて子どもの「育ち」「遊び」を支援

これを継続。家庭科の授業が始まる小学5年から中学生までの児童、生徒が年数回の弁当を作る様子を映像で紹介し、家族のふれあいの場として大きな効果をもたらしたこ

発見ブログ



表彰状を手に永瀬豊美教育委員長

このほど、キヤリア教育優良取組団体として雲南省教育委員会が文部科学大臣表彰を受賞することが決定し、11月22日、文部科学省（東京都）で行われた「キヤリア教育推進フォーラム」で表彰状の授与が行われました。

この表彰は、キヤリア教育の充実・発展に尽くした功績が認められたもので、雲南省は、キヤリア教育推進プログ

『夢』発見プログラムは、
るさと雲南”が誇る豊富な教
育資源「人・もの・こと」を
活用し9年間を通して子ども
たちの将来の夢や希望、勤勉
観や職業観、ひいては「生き
る力」を育てることを目標に
しています。

未来の雲南省を担う子ども
たちを、地域全体で育てるた
め、学校・家庭・地域・企業
等の皆様の更なるご理解とご
協力をお願いします。

未来の雲南省を担う子どもたちを、地域全体で育てるため、学校・家庭・地域・企業等の皆様の更なるご理解とご協力をお願いします。

域で取り組む子育てについて考えました。

最初に、香川県の綾上中学校の竹下和男校長が、子どもたちの成長を“食”的面から見直そうと取り組む「弁当の日」について講演。この弁当の日は、子どもたちが自ら弁当を作り、食べ物の大切さや料理を作る人の気持ちを知ること



竹下和男先生

たこと、給食の残飯の量が減つたことなど弁当の日のメリツトを紹介。「自分で作る」弁当の日のルールに反して親が作った弁当を持たされた子どものことなど失敗例も交え、「試行錯誤や失敗の経験が子どもを成長させる。周りの大人が見守ることも大切」と語りました。

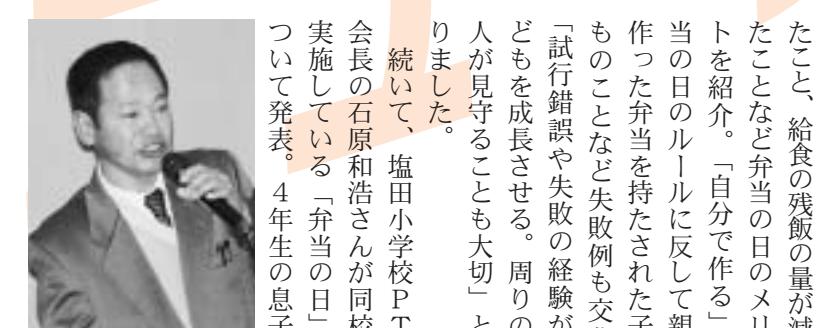
続いて、塩田小学校PTA会長の石原和浩さんが同校で実施している「弁当の日」について発表。4年生の息子が

ん元気つ子わくわく教室」の実践内容をそれぞれ発表。二つの分科会で一般参加者とともに課題の抽出、改善策の提言等が行われました。高齢者介護施設で働いているという一般参加者から「『夢』発見 ウィーク」について「中学生との交流で自分たちも元気になつたし、勉強にもなつた。受け入れ期間としては、3日間がちょうどよい」との感想が寄せられるなど、活発な意見交換が行われました。

雲南省が進める「ふるさと雲南キラキラ未来プロジェクト」。こうした様々な事業を通して、心豊かな子どもの生育に雲南省全体で取り組んでいきます。



竹下和男先生



石原 P.T.A 会長

米国大統領の「ア・ラ・ヒ

「農商工連携セミナー&見本市」が行われ、市内の農業者と商工業者が新たな事業展開に向けて交流しまし

安全・安心な食品を求める消費者の声を受け、各地で国内回帰の動きが強まる中、雲南省でつくられる豊かな農産物と優れた加工技術による「ほんもの」の食品を積極的に作り出す環境を創出しようと、雲南省、



農商工連携セミナー&見本市 地域内連携で新商品開発

雲南市民歳末余芸大会 歌や踊りのステージ



アスパル音楽教室
教室に通つて、5年
によるリトミック、
バチで音を出した
する可愛らしい姿
口メロでした。

内社会福祉事業の充実を目的とする雲南市民余芸大会が12月7日にアスパルで開かれました。2回目となる今年の大会には、市内などから21団体（個人を含む）が登場。すばらしい余芸を次々と披露し、詰めかけた約1,100人の観客を喜ばせました。※余芸大会で得られた収益は、雲南市内の福祉事業に充てられます。

米国では、オバマ氏が「変革」を掲げ、新しい大統領に当選しました。黒人初の大統領の誕生自体が大変革であります。混亂している国政、閉塞感に覆われている地方たるや今の日本、米国に負けない「大変革」が必要です。

社会は超スピードで変化しています。日本も举国一致、雲南省も一体となつてそのスピードに負けないように「変化」しなければなりません。困難且つ不安が伴います。が、勇気をもつて臨まなければなりません。

6つの町村が結婚して誕生した雲南家の家風創りにはかなりの時間が必要であります。が、世の中はどんどん変化します。

合併後4年が経ち、私も2期目の市政を担わせていただくことになり、新たな気持ちで一杯です。12月議会では新人議員の方々による一般質問も活発で、議会にも新たな風が吹き込まれました。1つの節目を迎えた雲南省、一体化(変化)が急がれます。今年はうし年、新年を迎えて善光寺参りにあやかれるように、「日本のふるさとづくりに新たな決意をして次第です。



2期目初の12月定例議会で

大きく育て！人権尊重の心

12月の人権週間に先がけ11月21日、中野小学 校の児童らが“人権の樹”ハナミズキを植樹しました。この記念植樹は、学校で実施している「人権の花運動 3年間達成」の記念に行われたものです。

校庭に植えられたハナミズキと共に、子どもたちが大きく育つことを願います。



迫力の響きが観客を圧倒

掛け太鼓



雲 南市内の太鼓 団体が一堂に

会する「雲南省太鼓フェスティバル『鼓響』」が11月24日、アスパルで開かれ、力強く打ち鳴らされる太鼓の響きが詰めかけた

約50人の観客を魅了しました。

雲南省内の太鼓団体が一堂に会する「雲南省太鼓フェスティバル『鼓響』」が11月24日、アスパルで開かれ、力強く打ち鳴らされる太鼓の響きが詰めかけた約50人の観客を魅了しました。



出雲市佐田町の「さだ須佐太鼓」



魚のDHAが認知症予防に効果？



木 次町の下熊谷コミュニティセンターが12月2日、地区福祉委員会などと協力して講演会を開催。115人が「認知症の予防と食事」について学びました。下熊谷地域福祉サブセンターに集まつた地区住民らも、山下一也教授が国内外の研究データなどを紹介。現在は魚離れが著しい日本人の食文化を引き合いに出し、「魚に含まれるDHAという物質を食べること」、「メニューを考えたり材料を量つたりなど、頭を使って料理を作ること」で、脳の神経細胞を活性化させることが認知症の予防に効果があると話しました。

掛合太鼓は、房バチを用いた華やかな「はやしこ太鼓」や毛利・尼子の合戦を表現した「日倉城太鼓」などの演目をメドレーで披露。一糸乱れぬ演奏で見事に公演の取りを務めました。

ゆず湯で体も心もぽかぽかに！



古くから冬至にゆず湯に入る習慣がありますが、本次町のおろち湯つたり館では、「地元で取れたゆずを楽しんでもらいたい」と一足早いゆず湯を企画。12月6日、7日の両日、温泉とゆずのわやかな香りで入浴に訪れる人々を癒しました。玄関前では豚汁も振る舞われ、来館者は足を止めて温かなもてなしに舌鼓を打ちました。



やわらかな光を浴び、のんびりとお買い物

山 隣各地にある“食やもの”的豊かさを味わう「落ち葉とおさんぽ朝市」が11月23日、吉田町の吉田本通り周辺で開かれました。



スローライフをキーワードに山陰の魅力を発信しながら、楽しく心地よい暮らしを創造するNPO法人くらしアトリエが主催したものでした。

お寺の境内には、どんぐりのお金で買い物ができる絵本や焼き菓子の店がお目見え。子どもたちが、換金したどんぐりを手に嬉しそうに走り回っていました。

通りから少し外れたお寺の境内には、どんぐりのお金で買い物ができる絵本や焼き菓子の店がお目見え。子どもたちが、換金したどんぐりを手に嬉しそうに走り回っていました。

14日の3日間、アスパルで開かれ、多くの来場者でにぎわいました。三刀屋町で創作活動を行う工芸作家、斐伊川和紙の井谷伸次さん、御門屋窯の須山英一さん、白磁工房の石飛勝久さん、永見窯の永見克久さん、木彫の景山孝三さんの作品を一堂に展示、販売するこの五人展。毎年この時期に開催され、今年で20回を数えます。

数多く並べられた作品を眺めながら、来場者は懇意に入つた品を手にとつて説明を聞いたり、買い求めたりしていました。



本物の手仕事の品々並ぶ

み 工芸五人展による「みとや」とや工芸会による「みとや」

14日の3日間、アスパルで開かれ、多くの来場者でにぎわいました。三刀屋町で創作活動を行う工芸作家、斐伊川和紙の井谷伸次さん、御門屋窯の須山英一さん、白磁工房の石飛勝久さん、永見窯の永見克久さん、木彫の景山孝三さんの作品を一堂に展示、販売するこの五人展。



いおり
生織ちゃん (本次町下熊谷)
平成20年1月8日生まれ
食いしん坊でいたずらが大好きなファイターいおくん♪ 1歳あめでとう♪ 明るく元気に育ってね♪

ゆうな
優那ちゃん (三刀屋町坂本)
平成20年1月12日生まれ
元気いっぱい、あてんぱ優ちゃん (^_^)いつも笑顔を忘れずに、大きくなあ~ね♪

かな
佳奈ちゃん (本次町里方)
平成20年1月24日生まれ
カナピー1歳の誕生日あめでとう♪ 素敵な笑顔を一杯みせてね♪ 元気で大きくなあれ♪

せいら
聖來ちゃん (三刀屋町下熊谷)
平成20年1月2日生まれ
お誕生日あめでとう♪ 聖來の可愛い笑顔♪ しぐさ♪ 全部大好きです♪ 元気に育ってね♪

ゆうり
優里ちゃん (三刀屋町三刀屋)
平成20年1月8日生まれ
1歳あめでとう♪ 元気で明るい優里の笑顔にいつも癒されてるよ。ますます元気に大きくなつてね♪

2月で満1歳
(平成20年2月生まれ)
になるお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前、④住所、⑤電話番号(連絡させていただく場合があります)、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで**1月6日(火)**までに情報政策課へお送りください。

【問】情報政策課 ☎ 0854-40-1015 E-Mail:jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
〒699-1392 雲南省木次町木次1013-1 雲南省役所情報政策課「わが家のホープ」係
※市ホームページにも市報うんなんを掲載します。
※投稿していただいた個人情報は「わが家のホープ」以外の目的には使用しません。

①運動・活発な身体活動を行
予防・改善するには?
どうして危険?
メタボリックシンドローム
内臓脂肪型肥満に加えて、高血糖、高血圧、脂質異常のうち、いずれか2つ以上をあわせもつた状態を、**内臓脂肪ローム**といいます。内臓脂肪が過剰にたまつていると、「糖尿病」や「高血圧症」、「高脂血症」といった生活習慣病を起こやすくなります。

寒い季節。運動不足になりやすかつたり、コツツで一日みかんを食べたり…心当たりのある方いませんか? メタボリックシンドロームにならないためにお答えします!



健康推進課
☎ 0854-40-1045



うと、血糖や脂質がたくさん消費されるようになり、内臓脂肪が減少しやすくなります。
②食事: 食べ過ぎ等の乱れた食生活は内臓脂肪をためる原因になります。バランスのとれた適切な量の食事を心掛けとともに、1日3食規則正しく食べましょう。
③たばこ: 喫煙は動脈硬化を進行させ、脳卒中や虚血性心疾患のリスクも高めます。
「百害あって一利なし」です。

1月で満1歳 おめでとう

わが家の
ホープ

ひろ
亘ちゃん (本次町里方)
平成20年1月12日生まれ
いつも元気な亘君 これからもスクスク育ってね。

れおん
羚恩ちゃん (三刀屋町三刀屋)
平成20年1月19日生まれ
レオchan♪ 誕生日あめでとう♪ レオンと過ごす毎日が、とっても幸せです♪

そら
空ちゃん (本次町西日登)
平成20年1月22日生まれ
1歳あめでとう♪ 元気に生まれてきててくれてありがとうございます♪ 空君は家族の宝物だよ♪

りん
凜ちゃん (吉田町吉田)
平成20年1月6日生まれ
凛、お誕生日あめでとう♪ いつも笑顔をありがとうございます。これからも元気で明るく一緒に大きくなろうね。

「こたつむ」にご注意を!

寒さが厳しい冬本番を迎えるのが億劫な季節ですね。みなさんのご家庭では「こたつ」が大活躍で、一日の利用時間も長くなつてきているのではないか? そこで気になるのが冬場の運動不足や身体を動かす機会の減少です。体重の増加、ストレスの増加などの要因になります。寒い冬場は、家中でもできるストレッチ体操や軽体操がおすすめです。筋肉の衰えやコリを防ぎ、関節などの痛みの予防や軽減にもつながります。雪や雨で出歩くことが外に出るのが億劫な季節ですね。みなさんのご家庭では「こたつ」が大活躍で、一日の利用時間も長くなつてきているのではないか? そこで気になるのが冬場の運動不足や身体を動かす機会の減少です。体重の増加、ストレスの増加などの要因になります。寒い冬場は、家中でもできるストレッチ体操や軽体操がおすすめです。筋肉の衰えやコリを防ぎ、関節などの痛みの予防や軽減にもつながります。雪や雨で出歩くことが



身体教育医学研究所うんなん
☎ 0854-45-0300

毎日の暮らしの中のちよつとした工夫で運動不足が解消できます。コツは面倒にならないように、わずかなことで続けることです。「こたつむ」にならないよう心掛けましょう。

放送時間

午前9時50分～10時	ストレッチ体操
午後2時50分～3時	筋肉の維持・増強体操
午後8時20分～8時30分	就寝前のリラックス体操

むずかしいときは、テレビCMなどの時間を利用して、その場足踏みを行つてみてください。健脚や持久力の維持につながります。また、ケーブルテレビ体操をぜひ利用してください。

こけらこじとーひ

研究所
うんなん

17

平成20年度 雲南市人権問題を考える講演会
よく生き合うということ
～人権が尊重されるまちづくりのために～

とき 平成21年2月7日(土)
14:00～

ところ チエリヴァホール
講師 元岐阜大学教授・月刊『こぺる』



申込み・問合せ先

雲南市人権センター（雲南市木次町新市3）
☎0854-42-1767

e-mail:jinkensuishi@city.unnan.shimane.jp

「発掘！斐伊川三万年の流れ」
遺物展開催中

尾原ダムの発掘調査で出土した文化財を一堂に展示する遺物展。尾原ダム地内の発掘調査では、県内で初めて旧石器時代のムラ跡が発見されたのをはじめ、華麗な文様のある縄文土器や、金色に輝く装飾付大刀、さらに木次地内では鉄生産に関連した貴重な遺物などが出土しています。

場所：島根県立古代出雲歴史博物館（出雲市大社町）
期間：12月20日(土)～2月15日(日)

※1月20日(火)は休館
9:00～17:00（入館は16:30まで。）

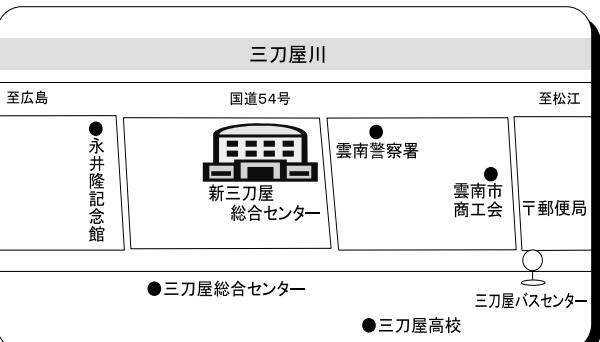
料金：一般600円、大学生400円、小中学生200円

【問】島根県立古代出雲歴史博物館
☎0853-53-8600

三刀屋総合センターが移転します

日時 平成21年1月19日(月)～

場所 雲南市三刀屋町三刀屋144-1



三刀屋総合センター **0854-45-2111**
(電話番号は変わりません)

県営住宅入居者募集

空き室住宅の入居者を募集します。

募集団地 上郡団地（雲南市掛合町）2戸（3DK）

受付期間 1月5日(月)～1月19日(月) 必着

抽選 2月上旬

入居予定 2月下旬

申込・問合 島根県住宅供給公社松江管理事務所
☎0852-22-3400

環境農業シンポジウム

～キラリと光る島根の農業を目指して～

日時：平成21年1月24日(土) 13:00～16:30

場所：くにびきメッセ国際会議場

内容：NPO法人メダ力のがっこう 中村陽子さん
の講演、「環境農業」大賞表彰式 ほか

【問】島根県農畜産振興課 ☎0852-22-5109

わからあう 仕事も 家庭も 喜びも

男女共同参画週間 平成20年度標語

男女共同参画センター ☎0854-42-1767・女性相談専用 ☎0854-42-3838

「1戸1票制」から「1人1票制」へ

自治会での常会に出席するのは主として世帯主である男性の年配者です。女性や若者には直接的な決定権がない場合が多く、意見を言う機会があったとしても言いにくい雰囲気であることしばしばです。さらに、世帯主層で話し合った内容が、その家族にまで十分に伝わっているとは限りません。このような状況を「1戸1票制」とすると、逆に、子どもから高齢者までの男女が等しく参加できる状況を「1人1票制」といいます。



7 条

「一人一票制」や「早く来た人から奥につめて座る」など、みんなが出席しやすい自治会にしましょう。

男女共同参画
チャレンジセミナー

徐先生の
白菜キムチづくり教室
（男性限定）
本場

とき 平成21年1月31日(土)
9:30～13:00

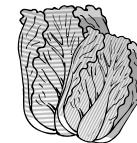
ところ かもてらす

対象 雲南市民（男性限定）

定員 15名

申込み・問合せ

加茂公民館 ☎0854-49-3830
雲南市男女共同参画センター
☎0854-42-1767



次の
おしゃべりサロンは…

海潮公民館（大東町）2月14日(土)
14:00～16:00

中野公民館（三刀屋町）2月21日(土)
13:00～15:00

DV（ドメスティック・バイオレンス）セミナー

11月29日、チエリヴァホールで「DVセミナー」を行いました。講師は、島根大学法文学部准教授で、子どもと女性の支援のための民間シェルター「かざぐるまの会」代表も務める片岡佳美さん。「自分・家族・友人をDVの〔被害者〕にも〔加害者〕にもしないために、互いの違いを認め合い、対話することが大切」と話されました。

なお、当日会場でパープルリボンバッヂを販売しました。収益の一部は民間シェルター「かざぐるまの会」へ寄付しました。ご協力ありがとうございました。

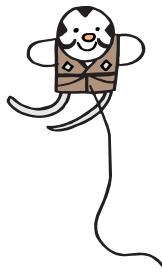
※パープルリボンとは…

1994年にアメリカで発祥した個人間の暴力や虐待の防止と啓発を目的とした運動の象徴として身につけるものです。

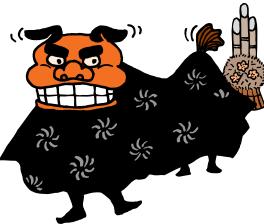


広告枠

広告枠



1月の行事・検診など



市民生活課 ☎40-1031

◆献血

シャティギフトこばやし	9:00~10:00	J A 雲南大東支店	9:00~10:00
三刀屋総合C	10:30~11:30	フレッシュマートふくま	10:30~11:50
平成記念病院	12:00~13:30	九州住電製島根工場	12:20~13:10
NOSAI出雲広域雲南支所	15:00~16:00	パー ラー ひ か り	14:30~16:00



◆乳幼児健診

乳児健診 (大東・加茂地区)	加茂健康福祉C	8日(木)	13:00~(4ヶ月児) 13:45~(10ヶ月児)
乳児健診 (木次・三刀屋・吉田・掛合地区)	木次健康福祉C	15日(木)	13:00~(4ヶ月児) 13:45~(10ヶ月児)
1歳6ヶ月児・3歳児健診 (大東・加茂地区)	大東健康福祉C	22日(木)	13:00~(1歳6ヶ月児) 14:00~(3歳児)
1歳6ヶ月児・3歳児健診 (木次・三刀屋・吉田・掛合地区)	三刀屋健康福祉C	28日(水)	13:00~(1歳6ヶ月児) 14:00~(3歳児)

◆育児相談

掛合子育て支援C	14日(水)	10:00~
大東町地域福祉Cおおぎ	15日(木)	9:30~
木次子育て支援C	16日(金)	9:30~
三刀屋子育て支援C	19日(月)	9:30~
加茂健康福祉C	27日(火)	13:30~

◆巡回児童相談

かもてらす	21日(水)	10:00~16:00
-------	--------	-------------

◆がん検診

乳がん	大東健康福祉C	20日(火)、21日(水)	9:00~12:00 13:30~16:00
-----	---------	---------------	---------------------------

人権C ☎42-1767

◆定例公開講座

人権C 16日(金) 19:00~21:00

※内容、場所、日時の順に記載。
Cはセンターの略、市外局番は記載のないものはいずれも0854。

平成21年雲南市消防出初式

日時 1月11日(日) 9:30~
会場 アスパル

【問】総務課 ☎0854-40-1021

健康推進課 ☎40-1045

◆離乳食教室

掛合健康福祉C	16日(金)	9:00~
加茂健康福祉C	20日(火)	9:00~

◆両親学級

加茂健康福祉C	24日(土)	13:30~
---------	--------	--------

◆健康体操教室

健康体操	加茂健康福祉C	毎週金曜日(2日を除く)	9:00~10:00
3B体操	加茂健康福祉C	5日(月)、19日(月)	13:30~15:00
高齢者体操教室	海潮公民館	8日(木)	9:30~11:00
	大東健康福祉C	22日(木)	9:30~11:00

加茂健康福祉C	5日(月)	18:30~20:30
大東町地域福祉Cおおぎ	13日(火)	19:00~21:00
掛合まめなかC	14日(水)	19:00~21:00
下熊谷地域福祉サブC	19日(月)	19:00~21:00
三刀屋健康福祉C	29日(木)	19:00~21:00

◆断酒会

加茂健康福祉C 5日(月) 18:30~20:30

大東町地域福祉Cおおぎ 13日(火) 19:00~21:00

掛合まめなかC 14日(水) 19:00~21:00

下熊谷地域福祉サブC 19日(月) 19:00~21:00

三刀屋健康福祉C 29日(木) 19:00~21:00

しまね田舎ツーリズム推進大会 雲南

in



豊かな「自然」「歴史」「文化」、そして何といっても新鮮な食材でできた季節感溢れる「食」。島根県と雲南市では、こうした田舎の魅力（資源）とそこに暮らす人々との交流を楽しんでもらう新たな旅のスタイルとして“田舎ツーリズム”を推進し、実践者の輪を広げるため推進大会を開催します。

●日 時 平成21年1月31日（土）13:30～

●会 場 大東地域交流センター（雲南市大東町大東1031番地）

●主 催 しまね田舎ツーリズム推進協議会・雲南市UIターン推進協議会
(島根県・ふるさと島根定住財団・雲南市)

13:30～14:40 事例発表＆パネルトーク

市内でツーリズム活動を実践されている方に事例を発表してもらいながら、意見交換を行います。

14:50～16:20 講 演

演題 食文化を通じたツーリズム
～生命と神話が息づく新しい雲南を目指して～
講師 永田麻美さん
農村と都市の交流ネットワークマガジン
『びれっじ』前編集長



16:45～

田舎料理交流会

引き続き、講師を交えて交流会を開催します。持ち寄った料理の試食や食べ比べ、料理方法の情報交換など、参加者同士の交流を深めましょう！

※会費（1000円）を当日会場にて徴収します（アルコール類はありません）。お気軽にご参加ください。料理の持ち込みを希望される方は事前にご連絡ください。

参 加 申 込 先

参加希望の方は、①お名前、②お住まいの市町村名、③電話番号を、電話・ファックスまたはメールにより下記までご連絡ください。（申し込み締め切り：1月23日（金））

雲南市役所政策企画部 地域振興課

☎0854-40-1013 ファックス0854-40-1019

Eメール chiikishinkou@city.unnan.shimane.jp

編集後記

以前はわが家でも年末に餅をついて新年を迎えたものでしたが、1年の健康や幸せを祈って鏡餅を食べましょう。



鏡餅もいろいろ

季節ごよみ

行く年を振り返ると、流れる時間の早さに驚きます。市報の編集を担当するようになつてからというもの、余計に早く感じますが、平成20年も色々なことがありました。行く先々で、たくさんの人や景色にふれるのは、とてもありがたいことです。

広報紙を読みやすくするポイントとして、「余白をとる」ことを教わりました。つい「もうたいない」気がして、文字や写真で空白を埋めようとしてしまいます。字がぎっしり詰まつて「読む気がしない」とならないように、余白の使い方を考えていこうと思います。

新年号といふことで表紙がいつもと違います。特別なルールはありません。ウシ年なのに鳥の写真、斐伊川（三刀屋町伊賀）に飛来するハクチョウを写したもので。雲南市が誕生して5回目の新春。一つの節目に、「日本のふるさとづくり」に向けた飛躍の年になりますように。

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひします。

- 市報うんなんは、お近くの総合センターや公民館にもあります。
- 市報うんなんに対するご意見、ご感想はこちまで！

政策企画部 情報政策課

unnan-city@city.unnan.shimane.jp

人口 44,206人

男性 21,284人

世帯数 13,639世帯

女性 22,922人

（平成20年12月1日現在）